

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	33	・入居者の家族と重度化した場合や、終末期についての話し合いが行われていない。家族の中でも、そこを心配されている方もいるのではないか？	・医療的なケアが必要になるケースも含め、家族との話をしていく。	・担当者会議などの、家族との話し合いの時間の中で、重度化や終末期についての話し合いをしていく。家族の考えや思いを聴く。 ・職員の看取りについて学習をする。外部研修を受講する。	12か月
2	35	・火災を想定した避難訓練は定期的実施しているが、自然災害時の訓練は実施されていない。近くには河川もあることから、水害時の避難訓練は必要である。	・隣接する施設「在宅総合センター」を水害時の避難施設として訓練する。	・水害時、夜間の避難訓練を、情報収集の仕方も含め計画、実施する。	6か月
3	2	・地域の恒例行事である、どんど焼きやこども神輿又、小学校の運動会には参加する事ができている。少しずつではあるが、地域の方々と交流する機会が作れてきた。新年度を迎え新たな繋がりを作って行きたい。	・以前から職員の意見にもあった、地域の保育園との交流の機会を作りたい。	・地域の保育園との交流を実現する。1月にはえがお新聞の掲示を依頼しご挨拶しているので、今後の交流について具体化していく。	12か月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。